

令和8年1月9日

阪神淡路大震災の教訓を語り継ぐ ～自主防災組織向けに防災講話を実施～

平成7年1月17日に発生した阪神淡路大震災から31年を迎えるにあたり、危機管理室職員と阪神大震災に被災した経験を持つ当局職員とが、自主防災組織及び消防団員を対象に記憶と教訓を風化させることなく、地域防災力の向上につなげることを目的に防災講話を実施します。

1 日 時

令和8年1月17日(土) 9時30分～11時

2 場 所

中消防署 防災研修室(中区今在家)

3 内 容

講話内容は、自主防災組織の意義、岡山市での避難所運営など防災全般に関すること、さらに現地で被災し、厳しい状況下で経験した状況や現場で感じた課題や教訓、現在の消防、防災活動に活かされる点などについて、体験に基づく具体的な話を通じて伝えます。

講師:危機管理室職員及び岡山市中消防署職員

対象:岡山市連合防火委員会中支部、岡山市女性防火クラブ連絡協議会中支部、岡山市消防団中地区消防団

【問い合わせ先】

岡山市消防局 中消防署 中野・畑 直通086-275-1119